

(1) 爭議團ニテハ福岡、八幡、大牟田、長崎等各地ノ労働組
合ニ対シ應援方通信セシガ八月三日日本坑夫組合九州聯
合會ヨリ福山正利成切タニ實狀調査ト稱シ入ルミシラ
停車場配置視察員ニ於テ弁見尾行ニ妄動ノ餘地ナ
カラシメタリ

(2) 坑夫大道坊太郎者ハ八月一日密ニ福岡中ニ赴キ松本治
一郎ニ未援、調停方ヲ依頼シ松本ハ八月三日赴援ノ
旨約セシモ大道ハ松本ノ未援ニ先テ二日炭坑側ノ懇
諭ニ依リ事件解決ノ理由トシテ未援謝絶ノ電報ヲ
弁セリ

(3) 爭議團ノ幹部及主ナル青年坑夫等ハ一被坑夫ニ対シ
爭議團本部ニ未集セザレバ撲リ殺スル等々脅迫的言
辞ヲ弄シ狩出シテナスノ噂傳ハリ七月三十一日夜ノ如キ青年
坑夫約九十名ハ一夜警ト稱シ三四名死手分ケテ各納
屋ヲ巡邏スル等ノ事アリテ脅迫ノ疑察知セラルルニ付之ヲ
警戒ニ十分ノ力ヲ盡セリ

(4) 日夜爭議團本部ニ集レル會衆ハ動マシテハ騷擾シ
惹起セントシ此形勢アリシヲ以テ巧妙ナル方法ニ依リ幹部
以下主ナル青年坑夫ハ名ヲ檢束セリト前記ノ如クナル
が此内八十一名ハ即日他三名ハ翌三日釋放シニ主ナル幹
部ニ対シテハ釋放後嚴密行動視察中

(5) 右ノ外ハ禁庫、弁電所、機械室等ニ対シ萬一ヲ警戒シ